



大棟耕介 講演会

〈かながわボランティア活動推進基金21助成事業〉

「ホスピタル・クラウン」



入院中の子ども達に、病院だから特別変わったことをしているのではなく、病院の外の楽しい空気を届け、子どもたちを下から持ち上げて主人公にしてあげる。



日時:2012年3月28日(水)
開場18:30~ 開演19:00~20:30

会場:かながわ県民活動サポートセンター
会議室304

〒221-0835 神奈川県横浜市神奈川区鶴屋町2-24-2
TEL:(045)312-1121(代表)
〈JR〉横浜駅西口・きた西口を出て、徒歩およそ5分
〈地下鉄〉横浜駅地下鉄出口8から、地下街をとおり「中央モール」を左折し
「北6」出口を出て、徒歩およそ2分

受講料:前売/2,500円 当日/3,000円
※税込 学生/1,000円 ※当日受付にてお支払いください。

【主催】特定非営利活動法人 日本ホスピタル・クラウン協会
〒101-0046 東京都千代田区神田多町2-11-7
フォレンジィ神田多町704
TEL:(03)3255-3253 <http://hospital-clown.jp/>

【講演内容】

映画「パッチ・アダムス」で世界的に有名になった『ホスピタル・クラウン』の日本での実際の活動をお話します。ホスピタル・クラウンとは、クラウン(道化師)が病院を訪れ、闘病中の子ども達を笑顔にする活動のこと。クラウンは、遊園地やサーカスでパフォーマンスをします。幼稚園にも小学校にも、そして同じように、病院にも楽しい空気を運びます。ホスピタル・クラウンの活動がなぜ必要とされているのか、クラウンが病院を訪問することにより、患者やその周りにどんな変化が起きるのか。活動の重要性と、それにおける難しさもあわせてお話します。



大棟 耕介 KOSUKE OMUNE

NPO法人 日本ホスピタル・クラウン協会 理事長
有限会社プレジャー企画 代表取締役 愛知教育大学 非常勤講師

鉄道会社に在籍中にクラウンの勉強を始め、プロに転身。遊園地やサーカスなどでショーを行うかたわら、ホスピタル・クラウンとして病院で闘病中の子ども達に笑いを届けている。約40名のクラウンチーム「プレジャー-B」のリーダー。アメリカでの大会WCA(ワールド・クラウン・アソシエーション)2003年銀メダル。2008年金メダル受賞。

【著書】



『ホスピタルクラウン』(サンクチュアリ出版)



『道化師流サービスの心』(こう書房)

【関連図書】



『ホスピタルクラウン』(Kちゃんが行く) (佼成出版社)

●定期訪問病院/全国51病院(関東地区:都内、横浜 5病院) ●認定ホスピタル・クラウン/45名 (2012年2月現在)

お申込みは

ホームページから → <http://www.hospital-clown.jp>

FAXにて → 03-3255-3252 下記の欄に必要事項をご記入のうえ、FAXにてお送りください。

フリガナ
お名前

お申込み人数 名

ご住所

TEL

FAX

E-mail